

35	県立鶴岡南高等学校(全日制) めざす学校像 次代のリーダーとして活躍できる高い学力と、豊かな人間性の育成をめざすと共に、それぞれの進路目標を実現できる学校をめざす。 1. 将来の学問研究や、社会のリーダーとしての基礎となる高い水準の学力を育成する。 2. 他人を思いやる心など、豊かな人間性を育成する。			
	普通科			
推薦入学 者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 本校への志望の意志が強く、将来進学をめざすなど目的意識が明確であること。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布の段階が①(38～45)段階の者。 5その他の要件 人物が優れていること。 キャリア形成に係る要件を含め、すべての要件に該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A70:B10:C10:D10	一般入学 者選抜	調査書と学力検査の比率 3:7 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
	面接の評価の観点 ①目的意識(動機・理由・進路・興味・関心など) ②人物(リーダーシップ・向上心・積極性など) ③態度(面接の態度など) ④その他(コミュニケーション能力など)	評価の段階 ABC (3段階)		傾斜配点 しない
	作文の評価の観点 ①主題把握 ②論理的思考 ③文章構成 ④その他(誤字・脱字・字数等)	評価の段階 ABC (3段階)		傾斜配点 しない
	作文の評価の観点 ①主題把握 ②論理的思考 ③文章構成 ④その他(誤字・脱字・字数等)	評価の段階 ABC (3段階)		傾斜配点 しない
理数科				
推薦入学 者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 理数科に対する適性、興味及び関心を有すること。 将来、理数系への進学をめざすなど、理数科を志望する動機及び目的意識が明確・適切であること。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布の段階が①(38～45)段階の者。 5その他の要件 人物が優れていること。 キャリア形成に係る要件を含め、すべての要件に該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A70:B10:C10:D10	一般入学 者選抜	調査書と学力検査の比率 3:7 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
	面接の評価の観点 ①目的意識(動機・理由・進路・興味・関心など) ②人物(リーダーシップ・向上心・積極性など) ③態度(面接の態度など) ④その他(コミュニケーション能力など)	評価の段階 ABC (3段階)		傾斜配点 しない
	作文の評価の観点 ①主題把握 ②論理的思考 ③文章構成 ④その他(誤字・脱字・字数等)	評価の段階 ABC (3段階)		傾斜配点 しない
	作文の評価の観点 ①主題把握 ②論理的思考 ③文章構成 ④その他(誤字・脱字・字数等)	評価の段階 ABC (3段階)		傾斜配点 しない

36	県立鶴岡北 高等学校 (全日制)	めざす学校像 大学進学をめざし、進路目標の達成に向けて、生徒と教職員が一丸となってチャレンジする学校。		
普通科				
推薦入学 者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 将来4年制大学、短大等への進学を目指すなど目的意識の明確な者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が①(38～45)段階の者。 3特別活動等に係る要件 評定合計の分布段階が②(31～37)段階の者で、部活動や特別活動において顕著な実績をあげ、次のいずれかに該当する者。 [部活動] 地区大会などを勝ち抜き、県大会以上の大会に出場した者。 [特別活動] 生徒会活動に積極的に取り組み、生徒会会長又は副会長として貢献した者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録・B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A52:B20:C12:D16	調査書と学力検査の比率 3:7	
		面接の評価の観点 ①志望の動機・理由が明確であるか。 ②学校・学科に対する興味・関心、理解はどうか。 ③人物や面接態度は良好であるか。	評価の段階 ABC (3段階)	面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
		作文の評価の観点 ①文章構成力がある。 ②表記が整っている。 ③題意に適する内容である。	評価の段階 ABCDE (5段階)	傾斜配点 しない
		一般 入学 者 選 抜		

37	県立鶴岡工業 高等学校 (全日制)	めざす学校像 1. ものづくりを通して、感動を味わうことのできる工業教育の推進。 2. 主体的な学習を通じ、高い進路目標を実現できる教育の推進。 3. 産業界との連携を強化し、工業技術の進展に対応できる教育の推進。 4. 全国に発信する研究活動や全国制覇のできる部活動の推進。 5. 時代の要請に的確に対応した学校経営の推進。		
工業科 (機械システム科、生産システム科、電気電子システム科、情報通信システム科、建築システム科、環境システム科)				
推薦入 学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 ものづくりに興味や関心があり、将来は工業に関する知識や技術を活かした分野で自己の能力を発揮するという目的意識がある者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が③(24～30)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 次のいずれかに該当する者。 ①文化的活動や体育的活動の地区大会において3位以上の入賞や入選の実績をあげた者。 ②文化的活動や体育的活動の県大会以上の大会において、入賞や入選など顕著な実績をあげた者。 ③ ①、②の実績がなくとも、個人として優れた能力を有する者。 ④部活動において部長、副部長など部の中心メンバーとして顕著に活動した者。 ⑤生徒会の会長、副会長、議長、副議長、委員長などの学校全体の生徒会活動の役員として積極的に取り組んだ者。 4校外活動に係る要件 次のいずれかに該当する者。 ①ボランティア活動を積極的に行った者。 ②地域社会に貢献する活動を積極的に行った者。 5その他の要件 中学校卒業程度以上の資格や検定に合格している者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A40:B20:C20:D20(内定割合50%) A15:B35:C35:D15(内定割合50%)	調査書と学力検査の比率 5:5	
		面接の評価の観点 ①質問の趣旨を理解した回答をする。 ②意欲的積極的な姿勢や態度が見られる。 ③本校志望の理由や動機が明確である。 ④将来の進路目標が明確である。	評価の段階 ABCDE (5段階)	面接結果の取扱い 全受検者について資料とする
		作文の評価の観点 ①問題の趣旨を理解している。 ②具体例をあげ、自己の主張内容を深めている。 ③文章の構成力があり、論理的である。 ④正しい言葉の使い方をしている。	評価の段階 ABCDE (5段階)	一般入学者選抜 傾斜配点 しない

37	県立鶴岡工業 高等学校 (定時制)	めざす学校像 1. 学業と勤労の両立を図り、心豊かでたくましく生きる力の育成。 2. 一般教養と工業の学習により、生涯にわたり挑戦し学び続ける態度と能力の育成。 3. ねばり強い実践力と健全な心身の育成。		
工業科 (工業技術科)				
推薦入学者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 定時制工業技術科の特色と学習環境を活かし、学業と就労の両立を図り生涯にわたり学習し続ける意欲と目的意識を持つ者。 キャリア形成に係る要件に該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A25:B25:C25:D25	調査書と学力検査の比率 5:5	
		面接の評価の観点 ①目的意識、展望が明確である。 ②具体的なキャリア形成活動がある。 ③良好な生活習慣、態度の定着がある。 ④コミュニケーション能力がある。	評価の段階 ABCD (4段階)	面接結果の取扱い 全受検者について資料とする
		作文の評価の観点 ①論理的思考力がある。 ②文章構成力がある。 ③語彙力、表現力がある。 ④向学心、意欲がある。	評価の段階 ABCD (4段階)	傾斜配点 しない

38	県立鶴岡中央 高等学校 (全日制)	めざす学校像 生徒一人ひとりの興味関心にもとづき主体的学究的なあるいは体験的な学びをとおして、探究する態度と自立する心を養い、進路による自己実現を図るとともに、時代をリードし社会に貢献する人間の育成を目指す学校。		
普通科				
推薦 入学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 将来、大学でさらに高度の教育を受けることを希望し、明確な目的意識を持つ者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が②(31～37)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 部活動や生徒会活動において顕著な実績(県大会出場以上、生徒会長・副会長)がある者。 5その他の要件 実用英語検定、または漢字検定で3級以上を取得している者。 あるいは美術、作文、英語等に関して東北・全国レベルでの出場や出展等の実績を持つ者。 キャリア形成及び成績評定概況に係る要件に加え、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A50:B35:C 5:D10(内定割合80%) A35:B50:C 5:D10(内定割合20%)	一般 入学 者 選 抜	調査書と学力検査 の比率 3:7 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
	面接の評価の観点 ①目的意識(動機・理由、興味・関心、進路等) ②人物(向上心、積極性、リーダーシップ等) ③態度(面接の所作、対応等) ④その他(コミュニケーション能力等)	評価の段階 ABCDE (5段階)		傾斜配点 しない
	作文の評価の観点 ①内容(題意の理解、論理性、具体性等) ②構成・叙述(文章の組み立て・展開・まとめ、叙述の仕方・工夫等) ③書写・表記(正しく整った文字、適切な表記等)	評価の段階 ABCDE (5段階)		
総合学科				
推薦 入学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 系列での学びの特色を理解し、進路選択に活かせるような学習意欲を持つ者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が②(31～37)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 部活動や生徒会活動において顕著な実績(県大会出場以上、生徒会長・副会長)がある者。 5その他の要件 実用英語検定、または漢字検定で3級以上を取得している者。 あるいは美術、作文、英語等に関して東北・全国レベルでの出場や出展等の実績を持つ者。 キャリア形成及び成績評定概況に係る要件に加え、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A50:B40:C10(内定割合70%) A35:B55:C10(内定割合30%)	一般 入学 者 選 抜	調査書と学力検査 の比率 3:7 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
	面接の評価の観点 ①目的意識(動機・理由、興味・関心、進路等) ②自己表現力(言語表現、コミュニケーション等) ③人物(向上心、積極性、リーダーシップ等) ④態度(面接の所作、対応等)	評価の段階 ABCDE (5段階)		傾斜配点 しない
	作文の評価の観点	評価の段階		

39	県立加茂水産 高等学校 (全日制)	めざす学校像 「海・水産物・船」を中心とした学習と地域との結びつきを大切にする明るく元気のある海の学校です。「鳥海丸」の実習をはじめとして、体験的な学習と海の行事で、未来に向かって意欲的に生き抜くことを身につけます。21世紀の海洋・水産を担う逞しい海のスペシャリストの育成をめざします。		
水産科 (海洋技術科、海洋環境科)				
推薦入学者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 海、水産物、船に対する興味関心が高く、海洋について学習する明確な目的意識を持つ者。 3特別活動等に係る要件 部活動、生徒会活動、その他の活動実績がある者。 4校外活動に係る要件 ボランティアとして、奉仕活動を積極的に行った者。 5その他の要件 次のいずれかに該当する者。 ①漁業(水産業)後継者を目指す者。 ②体験入学、学科説明会、進路相談会などに参加した者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A30:B20:C30:D20	調査書と学力検査の比率 5:5	
		面接の評価の観点 ①目的意識 志望の動機 ②興味・関心・意欲 興味・関心・意欲、本校の理解度、進路 ③人物・資質 向上心、積極性、リーダーシップ ④態度 服装、受検態度、応答の様子(コミュニケーション能力)	評価の段階 ABCDE (5段階)	面接結果の取扱い 全受検者について資料とする
		作文の評価の観点 ①目的意識・興味関心等 ・本校の特色を理解しているかどうか ・本校で学ぶ目的意識が明確に記されているかどうか ②字数・誤字脱字・表現・構成 ・指定された文字数を満たしているかどうか ・誤字脱字がないかどうか ・表現、文章構成が適正かどうか	評価の段階 ABC (3段階)	傾斜配点 しない
一般入学者選抜				

40	県立庄内農業 高等学校 (全日制)	めざす学校像 地域に開かれ、生徒が目的意識を持ち、個性輝く、魅力あふれる学校。	農業科 (生物生産科、園芸科学科、生物環境科)		
	推薦入学者 選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 本校入学の意志が強く、専門知識や技術を身につけようとする意欲のある生徒。 農業や食物、環境の学習に強い興味と関心のある生徒。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が③(24～30)段階以上の生徒。 3特別活動等に係る要件 部活動・生徒会活動・ボランティア活動等で実績があり、入学後も意欲的に活動する生徒。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A40:B20:C20:D20		調査書と学力検査の比率 5:5
面接の評価の観点 ①目的意識を持っている。 ②所作、応答が優れている。 ③コミュニケーション能力がある。			評価の段階 ABCD (4段階)	一般入学者選抜 面接結果の取扱い 全受検者について資料とする 傾斜配点 しない	
作文の評価の観点 ①目的意識を持っている。 ②文章表現力がある。 ③問題読解力がある。			評価の段階 ABCD (4段階)		

41	県立山添 高等学校 (全日制)	めざす学校像 『生徒一人ひとりが主人公』をモットーに、小規模校の良さを生かし、生徒個々に応じた、きめ細やかな指導を行っており、わかる・楽しい授業、全員進路決定を実践しています。『自ら光を放てる生徒』を育成し、家庭的で温かな高校をめざしています。					
普通科							
推薦 入学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 本校での高校生活に高い目標をもち、高校卒業後の進路に対する目的意識が明確な生徒。 3特別活動等に係る要件 次の①または②に該当する者。 ①中学校の部活動に所属し、積極的かつ真面目に活動に参加し、最後まで活動を継続し、高校入学後も意欲的に部活動に取り組む意志のある生徒。 ②生徒会役員や各種委員などを務め、生徒会活動や学級・学年活動の活性化に貢献し、高校入学後も意欲的に諸活動に取り組む意志のある生徒。 4校外活動に係る要件 奉仕活動やボランティア活動、伝統芸能をはじめとする地域の諸活動に自主的・自発的・積極的に参加した経験を有し、高校入学後も意欲的に取り組む意志のある生徒。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。		選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A25:B25:C25:D25(内定割合50%) A20:B40:C20:D20(内定割合50%)		調査書と学力検査 の比率 5:5		
			面接の評価の観点 ・コミュニケーション能力がある。 ・明確な目的意識を持っている。 ・積極性、責任感、協調性がある。 ・面接中の態度が優れ、身だしなみが整っている。	評価の段階 ABC (3段階)		一般 入学 者 選 抜	面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする 傾斜配点 しない
			作文の評価の観点 ・題材に沿った作文である。 ・目的意識や意欲関心がある。 ・文章構成力がある。 ・字句、表現が正しく、丁寧に書いている。	評価の段階 ABC (3段階)			

平成21年10月30日 訂正
 推薦要件3、4、5の
 分布段階④(18～ →(17～

42	県立庄内総合 高等学校 (全日制)	めざす学校像 総合学科の特色を生かしながら、生徒の主体性を重視し、豊かな人間性と個性を伸ばす活力ある学校を目指しています。また、高校3年間にわたり、「産業社会と人間」などの将来を考える多様な機会を設定し、キャリア教育の充実を図っています。そして、地域社会に信頼され、開かれた学校づくりを進めています。		
総合学科				
推薦 入 学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 自分の目標とする在り方生き方を実現するため、学校生活に意欲的に取り組もうとする者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が③(24～30)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 優れた活動実績があり、本校入学後も意欲的に取り組む者。但し、評定合計の分布段階が④(17～23)段階以上であること。 *優れた活動実績(次の①～③のいずれか一つに該当すること。) ①中体連主催の新人体育大会・総合体育大会において、個人・団体ともレギュラーで地区大会3位以上である。 ②文化的活動において上記①に相当する実績がある。 ③生徒会長や生徒会副会長を経験している。 4校外活動に係る要件 優れた活動実績があり、本校入学後も意欲的に取り組む者。但し、評定合計の分布段階が④(17～23)段階以上であること。 *優れた活動実績の具体例 ①ボランティア活動を自発的、継続的に行っている。 ②各種コンクール等で入賞以上の実績がある。 5その他の要件 評定合計の分布段階が④(17～23)段階以上であり、下記の項目のいずれかに該当する者。 ①資格取得に関すること。 日本漢字能力検定協会主催日本漢字能力検定3級以上。 日本英語検定協会主催実用英語技能検定3級以上など。 ②上記3「特別活動等に係る要件」に該当しないが、個人として優れた能力や得意分野を有すること。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A40:B20:C20:D20	調査書と学力検査の比率 5:5	
		面接の評価の観点 ①自己を表現する意欲や内容が十分である。 ②志望動機が明確である。 ③学校や学科に対する関心が高い。 ④服装や面接態度がしっかりしている。 自己PRに関して ①自己を表現する意欲がある。 ②分かりやすくPRしている。 ③発表時間を有効に使っている。	評価の段階 ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) ABC(3段階) AB(2段階)	面接結果の取扱い 全受検者について資料とする
		作文の評価の観点 ①テーマを適切に理解し、自分の考えが明確に記述されている。 ②具体的な事例や根拠等が適切に示されている。 ③適切な段落が設けられている。 ④表記や表現が適切である。 ⑤文章量が適切である。	評価の段階 ABCD(4段階) ABCD(4段階) ABC(3段階) ABC(3段階) AB(2段階)	傾斜配点 しない

43	県立酒田東 高等学校 (全日制)	めざす学校像 教育目標に知(主体的な学び)、情(豊かで深い心)、意(強い意志)、力(体力・気力の充実)をかかげ、高校生らしい品位のある生徒を育成する。	
普通科			
推薦入学 者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 将来さらに高度の教育を受けることを希望し、明確な目的意識を持つ者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が①(38～45)段階の者。 3特別活動等に係る要件 体育的活動や文化的活動において、次のいずれかに該当する者で、入学後も意欲的に取り組む意志のある者。 ①体育的活動においては、県中総体ベスト8以上、または他の大会でそれに相当する実績をあげた者。 ②文化的活動においては、県の最高賞に相当する実績をあげた者。 キャリア形成に係る要件を含め、すべての要件に該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外 C面接:D作文) A10:B60:C15:D15	調査書と学力検査 の比率 3:7
	面接の評価の観点 ① 目的意識をしっかり持っている。 ② 所作、対応が優れている。 ③ はっきり自分の考えを表現できる。	評価の段階 ABC (3段階)	面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
	作文の評価の観点 ① 論理的思考力がある。 ② 表現力・文章構成力がある。	評価の段階 ABC (3段階)	傾斜配点 しない
	一般 入学 者選 抜		

44	県立酒田西 高等学校 (全日制)	めざす学校像 「裕かに 聡く 逞しく」が校是であり、単位制の特色を生かして個性の伸長を図る教育を展開し、大学進学をめざす生徒(保護者)の期待に応え るとともに、豊かな感性を育み、スポーツ・文化活動にも積極的に取り組む、活力ある学校創りをめざしている。		
		普通科		
推薦入学者 選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 自己を分析し意欲的に進路について研究することができ、さらに高度な教育を受けること、または各分野への就業を希望するなど、将来の目的意識が明確である者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が②(31~37)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 次のいずれかに該当する者。 ・部活動において、各種大会で地区3位以上に相当する実績をあげた者。 ・体育的活動において、所属部の県優秀選手、もしくはそれと同等と認められる者。 ・生徒会活動において、会長または副会長を務めた者。 4校外活動に係る要件 体育的活動において、各種県大会ベスト4以上の実績をあげた者。 5その他の要件 次のいずれかに該当する者。 ・実用英語技能検定準2級以上を取得、または県英語弁論大会に出場した者。 ・音楽、美術、書道の分野において、全国選考会入賞または県選考会上位入賞以上の実績をあげた者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A43:B43:C 5:D 9	調査書と学力検査 の比率 4:6	
		面接の評価の観点 ①入学後の目的意識がはっきりしているか。 ②所作、言動がきちんとしているか。	評価の段階 ABC (3段階)	面接結果の取扱い 選抜の資料とは しない
		作文の評価の観点 ①自分の考えが明確であるか。 ②文章の構成力があるか。 ③文章の表記が正しいか。	評価の段階 ABCD (4段階)	傾斜配点 しない
				一般入学者 選抜

45	県立酒田商業 高等学校 (全日制)	めざす学校像 アジアを中心とする大交流時代に備え、高い専門性(経営能力)と国際的な視野を持つ創造力豊かな人間を育成します。また、確かな勤労観・職業観を培うキャリア教育を推進し、「地域を豊かにし人々を幸せにする」公益の心を持ち、地域に貢献できる人間を育成すると共に、部活動や地域活動などに積極的に参加し、強い精神力と逞しい体を育む学校です。	
商業科 (国際経営科)			
推薦 入 学 者 選 抜	推薦要件 1 キャリア形成に係る要件 国際経営科での学習に興味関心が高く、以下のいずれかに該当し、将来より高度な専門知識を身につけ、地域経済に貢献しようとする意志を持つ者。 ①国際経済の仕組みを学び、国際取引に関する能力を身につけたい者。 ②財務・法律に関する知識・技能を身につけたい者。 ③職務を整理・改善するマネジメント能力を身につけたい者。 3 特別活動等に係る要件 次のいずれかに該当する者。 ①生徒会役員(会長・副会長)を務め生徒会の活性化に尽くした者。 ②文化的活動や体育的活動において以下のいずれかに該当し、入学後も意欲的に部活動に取り組む意志のある者。 ア 体育的活動で地区大会3位以上の成績をあげた者。 イ 文化的活動で県大会入賞や入選など顕著な成績をあげた者。 ウ 団体競技においてア、イのような実績がなくとも、個人として優れた能力を有する者。 5 その他の要件 次のいずれかに該当する者。 ・日本漢字能力検定協会主催日本漢字能力検定3級以上の資格を取得した者。 ・全国珠算教育連盟又は日本商工会議所主催の珠算検定3級以上の資格を取得した者。 ・日本英語検定協会主催実用英語技能検定3級以上の資格を取得した者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A40:B30:C30 面接の評価の観点 1. 目的意識 ①本校志望の動機、理由 ②学科に対する適性、興味、関心 ③将来の進路、抱負 2. 人物 ①クラス、生徒会、部、ボランティア、社会活動等において、団体のリーダーとして活躍しているか。 ②学習活動、部活動等に意欲的に取り組んでいるか。 ③団体の一員としての協調性があるか 3. 態度 ①態度は落ち着いているか ②中学生らしい服装をしているか ③応答は、はきはきしているか ④礼儀正しいか 作文の評価の観点	調査書と学力検査の比率 5:5 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする 一般入学者選抜 傾斜配点 しない
	推薦要件 1 キャリア形成に係る要件 国際経営科での学習に興味関心が高く、以下のいずれかに該当し、将来より高度な専門知識を身につけ、地域経済に貢献しようとする意志を持つ者。 ①国際経済の仕組みを学び、国際取引に関する能力を身につけたい者。 ②財務・法律に関する知識・技能を身につけたい者。 ③職務を整理・改善するマネジメント能力を身につけたい者。 3 特別活動等に係る要件 次のいずれかに該当する者。 ①生徒会役員(会長・副会長)を務め生徒会の活性化に尽くした者。 ②文化的活動や体育的活動において以下のいずれかに該当し、入学後も意欲的に部活動に取り組む意志のある者。 ア 体育的活動で地区大会3位以上の成績をあげた者。 イ 文化的活動で県大会入賞や入選など顕著な成績をあげた者。 ウ 団体競技においてア、イのような実績がなくとも、個人として優れた能力を有する者。 5 その他の要件 次のいずれかに該当する者。 ・日本漢字能力検定協会主催日本漢字能力検定3級以上の資格を取得した者。 ・全国珠算教育連盟又は日本商工会議所主催の珠算検定3級以上の資格を取得した者。 ・日本英語検定協会主催実用英語技能検定3級以上の資格を取得した者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A40:B30:C30 面接の評価の観点 1. 目的意識 ①本校志望の動機、理由 ②学科に対する適性、興味、関心 ③将来の進路、抱負 2. 人物 ①クラス、生徒会、部、ボランティア、社会活動等において、団体のリーダーとして活躍しているか。 ②学習活動、部活動等に意欲的に取り組んでいるか。 ③団体の一員としての協調性があるか 3. 態度 ①態度は落ち着いているか ②中学生らしい服装をしているか ③応答は、はきはきしているか ④礼儀正しいか 作文の評価の観点	調査書と学力検査の比率 5:5 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする 一般入学者選抜 傾斜配点 しない

45	県立酒田商業 高等学校 (定時制)	めざす学校像 多様な生徒に対応し、必要な基礎的知識・技能の習得と卒業後の進路希望の実現を目指す。			
普通科					
推薦入学者選抜	推薦要件	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文)		一般入学者選抜	調査書と学力検査の比率 5:5
		面接の評価の観点	評価の段階		面接結果の取扱い 全受検者について資料とする
		作文の評価の観点	評価の段階		傾斜配点 しない

46	県立酒田工業 高等学校 (全日制)	めざす学校像 『がんばる酒工生』を信条とし、産業の発展に貢献できるよき職業人を育成するために、次の実践を通じて時代の変化に対応する学校をめざしています。 (1)「ものづくり」を通して、自ら学び、考え、実践する人間の育成。 (2)自らの個性を発見して伸ばし、それを主体的に生き生きと発揮する人間の育成。 (3)地域に根ざし、社会から必要とされる工業技術者の育成。 (4)より高い専門性を求める豊かな向上心と意欲あふれる工業技術者の育成。			
		工業科 (機械科、電子機械科、エネルギー技術科、環境技術科)			
推薦 入 学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 ものづくりを通して、工業技術に関するより高い専門性を身に付けようとする向上心と高い意欲を持ち、卒業後、身に付けた知識技術で社会貢献する意志を持つ者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が③(24～30)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 文化的活動や体育的活動において、次のいずれかに該当する者で、入学後も意欲を持って部活動に取り組む意志を持つ者。 ① 県大会以上の大会において上位の実績を上げた者。 ② 地区大会において、上位入賞や入選の実績を上げた者。 ③ ①、②の実績がなくとも、個人として優れた能力を有する者。 4校外活動に係る要件 校外活動等の記録で、スポーツ・文化活動の成績等については、大会・コンクールの性質や規模等を考慮し、「3特別活動の要件」に準ずる。 5その他の要件 上記「2」・「3」・「4」以外に、特に評価すべきものがある者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。		選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A50:B20:C15:D15		調査書と学力検査の比率 5:5 面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする 傾斜配点 しない
			面接の評価の観点 ① 目的意識 ② 活動意欲 ③ 応答内容	評価の段階 ABC (3段階)	
		作文の評価の観点 ① 目的意識 ② 活動意欲 ③ 文・文章の構成	評価の段階 ABC (3段階)		

47	県立酒田北高等学校 (全日制)	めざす学校像 1. 一人一人の能力・適性を伸ばす教育に努め、学習活動のみならず、特別活動や部活動などの教科外活動の充実を図り、目的意識の高い健やかで活力のある生徒の育成をめざす。 2. 地域社会との連携を深め、ボランティア活動や社会参加などを積極的に推進し、社会に貢献できる生徒の育成をめざす。			
	普通科				
推薦入学者選抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 基礎学力を身につけ適性を活かして、自己実現を図ることを希望する意欲あふれる者。 3特別活動等に係る要件 特別活動や部活動において、以下のいずれかに該当する者で、入学後も意欲的に活動に取り組む意志のある者(ただし、③においては本校の分野での活動が期待できる者)。 ①生徒会役員(会長・副会長・議長)を務め、生徒会の活性化に尽力した者。 ②中体連主催の地区大会において、団体3位入賞、個人8位入賞以上の実績をあげた者(文化的活動もこれに準ずる)。 ③3年間部活動を継続して取り組み、本校での諸活動に高い意欲をもっている者。 キャリア形成に係る要件を含め、すべての要件に該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外:C面接:D作文) A30:B30:C20:D20	一般入学者選抜	調査書と学力検査の比率 5:5	
		面接の評価の観点 ①目的意識をしっかり持っている。 ②向上心があり、学校生活に積極的である。 ③所作、対応が優れている。 ④コミュニケーション能力がある。		評価の段階 ABC (3段階)	面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
		作文の評価の観点 ①内容が適切である ②表現能力がある ③文章構成力がある		評価の段階 ABC (3段階)	傾斜配点 しない

市2	酒田市立 酒田中央高等学校 (全日制)	めざす学校像 「一人一人が生き生きと学び育つ学校」をめざし、次のような生徒を育成します。 1. 礼節をわきまえ、お互いを思いやる生徒。 2. 広い視野をもち、たくましく行動する生徒。 3. 豊かな知恵をもち、自ら課題を解決する生徒。 4. 郷土や自然を愛し、健やかに生きる生徒。			
普通科					
推薦 入学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 本校志望の意志が強く、将来さらに高度な教育や専門分野の教育を受けることや、将来の職業選択を視野に入れ自己の進路への自覚を深めることを希望するなど、高い目的意識を持つ者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布の段階が③(24～30)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 文化的活動や体育的活動、生徒会活動等において、次のいずれかに該当する者で、入学後も学習との両立を図りながら活動することが期待される者。 ①県大会出場、または、地区大会3位以上など、顕著な成績をあげた者。 ②団体競技において、①のような実績がなくとも、個人として優れた能力を有する者。 ③生徒会活動に積極的に取り組み、生徒会役員としてその充実に努め、顕著な活動があった者 5その他の要件 英語検定、漢字検定等において、3級以上の資格を取得した者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A50:B30:C20(内定割合50%) A30:B50:C20(内定割合50%)		一 般 入 学 者 選 抜	調査書と学力検査 の比率 5:5
		面接の評価の観点 ①目的意識をしっかりと持っている。 ②積極的である。 ③所作、対応が優れていて、コミュニケーション能力がある。	評価の段階 ABCD (4段階)		面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
		作文の評価の観点	評価の段階		傾斜配点 しない
		/			

48	県立遊佐 高等学校 (全日制)	めざす学校像 次の点に重点を置き、特色ある学校づくりを推進します。 1. 環境教育を推進し、遊佐の自然と文化の体験的学習を通して、心豊かでたくましく生きる力を育てるとともに、地域に密着した開かれた教育を目指します。 2. ボランティア活動や地域行事等への積極的な参加を通して、進んで社会の発展と文化の向上に貢献できる人材の育成を目指します。			
		普通科			
推薦 入学 者 選 抜	推薦要件 1キャリア形成に係る要件 本校での学習を通じて、自己理解・職業理解をはかり、社会や地域とのかかわりの中で自己の夢を実現したいとする明確な目的意識を持つ者。 2成績評定概況に係る要件 評定合計の分布段階が③(24～30)段階以上の者。 3特別活動等に係る要件 次の①～③のいずれか一つに該当する者。 ①学級委員長などを務め、学級会活動の活性化に尽力した者。 ②生徒会役員を務め、生徒会の活動の活性化に尽力した者。 ③部活動でリーダーシップを発揮した者、または、得意分野を有するなど活動の活性化に尽力した者。 5その他の要件 次のいずれか一つに該当する者。 ①地域の自然や文化を通じて、環境に関する学習を深めようとする強い意志を有する者。 ②社会的貢献活動や地域活動に積極的に取り組みたいとする強い意欲を有する者。 キャリア形成に係る要件と、それ以外の要件のいずれか一つに該当する者。	選抜規準(A調査書学習の記録:B調査書学習の記録以外: C面接:D作文) A30:B30:C20:D20		一般 入学 者 選 抜	調査書と学力検査 の比率 5:5
		面接の評価の観点 ①目的意識(動機・理由、興味・関心、進路等) ②人物(リーダーシップ、向上心等) ③態度(面接の態度等) ④積極性(考え方や言動)	評価の段階 ABCDE (5段階)		面接結果の取扱い 必要に応じて参考資料とする
		作文の評価の観点 ①内容 ②構想・叙述 ③書写・表記	評価の段階 ABCD (4段階)		傾斜配点 しない